

くすりのしおり

内服剤

2019年07月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：テノーミン錠 50

主成分：アテノロール (Atenolol)

剤形：白色の錠剤、直径約 8.2mm、厚さ約 4.0mm

シート記載：表面/テノーミン 50、ZNC215、裏面/ テノーミン 50



この薬の作用と効果について

β 受容体遮断作用により血圧を低下させ、また心拍数を下げて狭心症の発作を予防し、頻脈性不整脈を抑制します。

通常、本態性高血圧症（軽症～中等症）、狭心症、頻脈性不整脈の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。糖尿病性ケトアシドーシス、代謝性アシドーシス、徐脈、房室ブロック、洞房ブロック、洞不全症候群、心原性ショック、肺高血圧による右心不全、うっ血性心不全、低血圧症、末梢循環障害、未治療の褐色細胞腫がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回1錠（主成分として50mg）を1日1回服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。最大用量は1日1回2錠（100mg）までとされています。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は気がついた時にできるだけ早く飲んでください。ただし、次の服用時間がせまっている場合は、1回分とばし、次の通常の服用時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲むはいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・めまい、ふらつきなどが起こることがありますので、高いところでの作業や自動車の運転など危険を伴う機械の作業には注意してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、徐脈、めまい、倦怠感、発疹、かゆみ、視力異常、霧視、涙液分泌減少などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・倦怠感、呼吸困難、全身のむくみ [心不全、心胸比増大]
- ・徐脈、脈がとぶ、意識障害 [徐脈、房室ブロック、洞房ブロック]
- ・立ちくらみ、めまい、失神 [失神を伴う起立性低血圧]
- ・息切れ、呼吸困難、喘鳴（ヒューヒュー音） [呼吸困難、気管支痙攣、喘鳴]
- ・鼻や歯ぐきからの出血、あざ、皮下出血 [血小板減少症、紫斑病]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。